

# 記入例

申請書は2部



農地法第5条の規定による許可申請書

必要事項を記入した申請書をコピーし、提出用を2部作成した後に、押印をお願いします。  
(押印前に、事務局と事前調整してください。)

〇〇年〇〇月〇〇日

(申請先) 茨木市農業委員会会長

譲受人(被設定人) **〇〇株式会社** 印 (他 名)  
 申請者 **代表取締役 〇〇〇〇**  
 譲渡人(設定人) **△△△△** 実印 (他 名)

下記のとおり転用のため農地(採草放牧地)の **所有権** を **移転** したいので、農地法第5条第1項の規定により許可を申請します。

記

1 当事者の氏名(名称)、職業及び住所(重ならないよう押印してください。)

当事者の別	氏名(名称)	印	職業	住所	備考
譲受人	<b>〇〇株式会社 代表取締役 〇〇〇〇</b>	<span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">印</span>	<b>不動産業</b>	<b>〇〇市〇〇町〇番〇号</b>	
譲渡人	<b>△△△△</b>	<span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">実印</span>	<b>農業</b>	<b>〇〇市〇〇一丁目〇番〇号</b>	

2 許可を受けようとする土地の所在等

合計 <b>1筆</b> <b>450</b> ㎡ (田 <b>450</b> ㎡、畑 <b> </b> ㎡、採草放牧地 <b> </b> ㎡)									
土地の所在	地番	地目		面積 (㎡)	利用 状況	10aあたり 普通収穫高	所有権以外の使用収益権 が設定されている場合		備考
		登記	現況				権利の種類	権利者の氏名	
<b>茨木市〇〇町</b>	<b>5</b>	<b>田</b>	<b>田</b>	<b>450</b>	<b>1毛作</b>	<b>420kg</b>			

公簿面積

申請書は2部

3 転用計画

(1)転用の目的	用途	事由の詳細			
	分譲住宅	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木造2階建て 2棟</li> <li>・雨水は既設水路へ、汚水は公共下水道へ排水</li> </ul>			
(2)事業の操業期間又は施設の利用期間 許可後 年 月 日から 永久 年間					
(3)転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要					
工事計画	工期（着工 許可後 年 月 日から ○○年○○月○○日まで）				
	名称	棟数	建築面積(m <sup>2</sup> )	所要面積(m <sup>2</sup> )	備考
土地造成					
建築物	住宅	2	270	450	
工作物					
計		2	270	450	

4 権利を設定・移転しようとする契約の内容

権利の種類	権利の設定・移転の別	権利の設定・移転の時期	権利の存続期間	その他
所有権	<del>設定</del> 移転	許可後	永久	

5 資金調達についての計画

<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己資金 ○○○万円</li> <li>・○○銀行から借入 ○○○万円 等</li> </ul>
--

6 転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の概要

<ul style="list-style-type: none"> <li>・東側に農地がありますが、施工に際しては被害がないように注意します。</li> <li>・周辺には農地はありません。</li> </ul>
--

7 その他参考となるべき事項

<p>許可書は申請当事者全員の合意により（ TEL ）が受領します。</p>
--

(記載注意)

- (1) 記1及び記2については、空欄には「以下余白」と記載すること。また、この用紙に全部を記載できない場合は、継続用紙に記載すること。
- (2) 法人の場合は名称、代表者の氏名、主たる業務の内容及び主たる事務所の所在地を記載すること。
- (3) 記3の工事計画については、工事計画の期間が長期にわたるものである場合は、6箇月単位に区分した工事計画表を添付すること。